

新しい時代を拓く

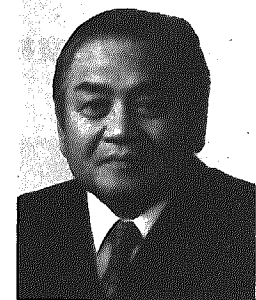
鷺沢起弥が 新村長が 初登庁

任期満了に伴う「岩室村長選挙」は、四月二十一日に告示され、届出が一人のため四月二十六日、鷺沢起弥村長が無投票当選し、翌二十七日から四年間の新しい任期に就きました。



職員の手拍のなか初登庁する鷺沢村長

就任のごあいさつ



このたびの村長選挙におきましては、村民の皆様をはじめ各方面の皆さんから温かいご協力と力強いご支援をいただき、無競争当選の榮に浴し、村政を担当することになりました。いま、感謝と感激でいっぱいです。

わたしは今回の選挙のため、三月五日に収入役の職を辞任させていただきました。以来一か月余りではありましたが、わたしの所信と信条を訴えながら村内を一巡させていただきました。そして、多くの村民の皆様へ接し、皆さんが何を考え、何を求めているか、「生の声」を聞き、皆

責任と信頼のある 村政を標榜します

新・岩室村長
鷺沢起弥(65歳)

さんの要望と期待を身にしみて感じ、責任の重大さを痛感しています。

村政を担当するに当たり、わたしは、「責任と信頼のある村政」を標榜いたします。そして、総意と参加による新しい時代(先見性)に即応した明るく豊かな村づくりに全力投球します。

抱負としては――
一、自然に恵まれた資源を背景に村の目玉である観光開発に一段と力を注ぎ、通年観光地としての位置づけを図ります。
一、農業の生産性を高め、経営の安定を

第一に、今年から対応する「水田農業確立対策」を総意と協力で乗り切ります。

一、不況下にある村内商工業に対し、活路を求めて関係者とひざ詰めで協議します。

一、貴重な文化遺産を保存するため資料館を建設するとともに郷土の芸能文化の伝承に努め、サークル活動の育成を図ります。

一、青少年の健全な育成に努め、教育生涯教育も含むの振興に意を尽すとともに、和納小学校の改築に取り組みます。

一、高齢化社会への着実な対応と村民の健康増進行政の徹底を図ります。

以上を村政運営の柱にして、皆様の負託に応えてまいりたいと思いますので、議会議員並びに村民の皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。村長就任のごあいさつといたします。

竹内松太郎さんが当選

村議会
議員補欠選挙

4月26日に投票の行われた村議会議員補欠選挙は開票の結果、竹内松太郎さん(和納5区・55歳)が当選しました。

投票結果は次のとおりでした。▷有権者数… 7,414人 ▷投票者数… 3,511人 ▷投票率… 47.36%

開票結果
当 竹内松太郎… 2,130票
会田次一郎… 1,171票



竹内松太郎さん(55歳)

退任のごあいさつ



わたしは、先月二十六日の任期満了をもって退任いたしました。

顧みますと、昭和五十年四月、新生岩室村三代目の村長として就任させていただきました。以来三期十二年間、微力ではありましたが幸い大過なく、その責務を果たすことができ感慨無量です。これもひとえに村民の皆様の温かいご理解と協力のおかげと、ただただ感謝の気持ちでいっぱいです。衷心より厚くお礼を申し上げます。

さて、わたしは村長に就任した当時は、高度経済成長もピークに達し、国・地方を通じて大型プロジェクト構想により、その実現に向かって積極的な推進が計られていた時期です。しかし、前後する石油ショックにより、いよいよ激動の経済社会に突入するのではないかと、という不安の時でもありました。幸いにも経済成長は以前に比べ鈍化したものの安定基調になった感があります。わたしは、この十二年間、時代のすう勢(成り行き)を直視し、まず村の長期計画(基本構想)の実現を中心に、村の発展と皆さんの幸せ

三期十二年間、ご支援 ありがとうございました

前・岩室村長
金子誠一(64歳)

を考えながら、国・県事業の積極的な導入を図り、しかも村財政の健全化を堅持して、わたしなりに最善の努力を盡したつもりです。しかし、いま静かに反省してみると、基本構想の実現も半ばであり、皆さんのご期待にそうこの出来なかつた未熟さに恥じるものもあります。それでも、皆さんから最も要望の多かった道路整備をはじめとする生活環境基盤の面については、ある程度整備をすることができたのではないかと思います。

これからは、地域の活性化を目指した取り組みが必要な時だと思えます。それは、高速交通時代の進行と余暇の増大、そして高齢化社会への加速など社会情勢がますます変化してくるからです。そのため、国の第四次全国総合開発計画や県の長期構想計画にも注目しながら、活力のある岩室村の前進を願ってやみません。本村の魅力は何んといつても、「美しい自然と生活環境に恵まれている」点にあります。この特性を最大限に活用することが、いま求められている活性化へつながるのではないのでしょうか。

岩室村も昭和六十五年には合併三十年を迎え、そのうえ町制施行への足がかりもでき、大きな節目を迎えようとしています。その一方、国の内外を問わず社会は一大転換期を迫られ、正に戦後政治の総決算といわれる極めて重大な時局を迎えていることは事実で、多くの困難が予想されますが、このような時こそ、お互いが英知を結集し、総力をあげて「地方の時代」にふさわしい自治体(村)を築き上げていかなければならないと考えています。

わたしは首長が代わることよって当然施策も変わり、それによって村の発展の道が拓けると考えています。新しく就任した鷺沢村長には、わたし以上のご支援とご協力をお願い申し上げます。

例えば、合併前の岩室村役場に奉職して以来、一般職、特別職と四十七年間にわたる長い間、公私ともにお世話になりました。特に村長としての十二年は、緊張の連続で薄水を踏む思いも多々ありましたが、おかげさまで、かぜひとつひかず無欠勤で努めさせていただきましたことに深い喜びを感じています。これも村民の皆様温かいご支援が心の支えになったものと改めてお礼を申し上げます。今後は一村民として及ばずながら、村の発展に協力していくつもりです。

最後になりましたが、岩室村のますますの発展と村民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、退任のごあいさつといたします。

春の全国交通安全運動 5月11日～20日 ルールを守って事故防止

今月11日から20日までの10日間、全国いっせいに「春の交通安全運動」が展開されます。

運動の重点は、●子供とお年寄りの

交通事故防止 ●正しい方法によるシートベルト・ヘルメット着用の徹底 ●若年運転者の無謀運転の追放です。村ぐるみでこの交通安全運動を推進するため村では、村交通安全対策協議会(会長＝村長・委員＝警察や交通安全協会・学校・保育園など26人)を中心に各種の交通安全運動を展開します。皆さんも一人ひとりが積極的に参加

して、それぞれの立場で努力・工夫して悲惨な交通事故に遭わない、起こさないよう努めましょう。またスムーズな交通を確保することは交通安全の基本です。これから春の観光シーズンを迎え、大型観光バスなどが入ります。事故原因にもなりかねない路上駐車や木材などの障害物を路上に置かないようご協力ください。